

【救急・集中治療科】

【診療科の紹介】

令和7年度、当科は、表1に示すように総勢7名で救急・集中治療の診療行為を施行しています。また当院は日本救急医学会認定救急専門医研修施設、日本集中治療医学会および日本呼吸療法医学会専門医研修施設です。

表1) 救急・集中治療科メンバー

氏名(卒年)	役職	資格	専門分野
櫻谷 正明 (平19年卒業)	地域救命救急センター長 救急・集中治療科主任部長	公衆衛生学修士 日本救急医学会専門医 日本呼吸療法医学会専門医	集中治療
高場 章宏 (平23年卒業)	部長	日本救急医学会専門医 日本集中治療医学会専門医	集中治療・救急医療
筒井 徹 (平25年卒業)	部長	日本救急医学会専門医	集中治療・救急医療
前澤 俊憲 (平28年卒業)	副部長	日本救急医学会専門医 日本集中治療医学会専門医	集中治療・救急医療
千々和 可怜	医員		救急医療
飛弾 美紗都	専攻医		救急医療
吉田 研一 (昭59年卒業)		医学博士 日本救急医学会専門医 臨床教授(広島大学 救急医学)	集中治療・救急医療

当院では、平成23年4月から地域救命救急センターが開設されました。広島西部地区(広島市佐伯区、廿日市市、大竹市など)の人口30万人弱の医療圏の救急患者の受け入れを行っております。日中夜間を問わず救急患者の初療に関わっており、集中治療管理、病棟での入院診療も行っております。

【教育活動・研究活動】

・ ジャーナルクラブ

臨床上の疑問は二次資料で解決できることも多いですが、一次資料である文献をフォローすることも重要です。市中病院でも可能な範囲で知識をアップデートできるよう全員で分担して、ジャーナルクラブを行っております。

・ JIPAD (Japanese Intensive care Patient Database)

集中治療の歴史は浅く、まだまだ国民に広く認知されることなく、様々な形態の施設が乱立している状況です。JIPADはわが国における集中治療の実態をあきらかにするためのデータベースです。今後ますます高齢化するわが国において、よりよい治療を国民に提供するためにも本事業は意義あるものと考えております。当院もこのデータベースに参加し診療の標準化を図っております。